【留保2や留保3の画面で「メモリが足りません.」等のエラーが発生する場合の対処方法】

留保2(※1)や留保3(※2)のWSを開いた際に、以下のエラー等が表示される場合は、 当該WSのデータに不整合が生じていることが原因の可能性があります。

※1 留保2:メニュー301の[5(1):前期繰越利益積立金額の確認(入力)]WSの [4表と5表で連動する項目(留保2)の入力]ボタン

※2 留保3:メニュー301の[5(1):前期繰越利益積立金額の確認(入力)]WSの [4表と5表で連動しない項目(留保3)の入力]ボタン

メニュー403の[留保3(4表と5表で別々に調整する項目]

グループ通算申告システム(e-TAXグループ通算) × × メモリが足りません.

[OK]

Ť	区 分 名 (4表:別表4、5表:別表5(1))	期首利益積立金額	
1	グループ通算申告システム(e-TAXグル	ープ通算) X	
2	メモリが足りません。		
3			
		ОК	

当該エラーが発生した場合は、お手数ですが、以下のご対応をお願いいたします。

【ご対応方法】

1. メニュー301の[5(1):適格合併等による利益積立金額の引継]WSを起動します。

🔛 (R04)処理メニュー

- □ 1・2:納税地・株主等の明細(必須)
 □ 5(1):利益積立金額
 □ 5(1):利益積立金額の確認(入力)
 5(1):前期繰越利益積立金額の確認(入力)
 5(1):適格合併等による利益積立金額の引継
 □ 5(1):資本金等の額
 5(1):前期繰越資本金等の額の確認(入力)
 5(1):適格合併等による資本金等の額の引継
 (3):繰越控除余裕額・繰越限度超過額
 □ 7(1)等:繰越欠損金額の確認(入力)
 前期繰越欠損金額の確認(入力)
 新事業を開始した場合の特定資産譲渡等損失相当額
 適格合併等による繰越欠損金の引継
- 2. [4表と5表で連動する項目(留保2)の入力]ボタンをクリックします。

14	関西文化学谷	術研究都市に係る特別勘定認容額	ы
4.5	2000-0		
95		税効果会計の調整額の入力	
00	上記以外の	4表と5表で連動する項目(留保2)の入力	
30	申告調整額	4表と5表で連動しない項目(留保3)の入力	
		差引合計額 31	

データに不整合が発生している場合、以下の10行目のように空白行が表示されます。
 空白行がある場合は、空白行以降のデータが正しく表示されなくなります。
 ※空白行が表示されない場合は、以下の10へお進みください。

	R04)5(1)	: 遗格合併等	による利益積」	立金額の引継						-		×
7744	Ð 表示	±∭ 7-⊪⊡	942F 9000	~*7 (H)								
				先	新行へ	最終行へ					別表5(1)	
1:4	所田親	封林式会社									【令和4	(年度)
з. Ж	邮 合併	向こより引き	組ぐ申告調告	を項目のうち、 4	長とら表で	連動する項目	(留保2)を入力して	ください。	(全1,000明細))	
17			Ø	分			ź	58	<u>^</u> .			
1	波蘭湯	时引出金							♠1;	その他の利益	積立金額に	а. " Ш
2	相對資	ŝ.							17	うめて入力し	77723	, 1 ₀
3	未払法	定福利費							2.	「未納法人税	等(未収達)	す法人
4	未扎事	業所税							88	等)」の全額に	に、当欄に)	入力し
5	福利厚	生会残高							ta	いでください	1. ch60	の項目
6	外貨建	収定							12	、「租税公課) 第(別表表(=	の約1月(2里)	われ
7	當胡日	5°£							3	シートに入力	された「期	首現
8	未扎費	利否認識							在	未約税額(未	收達付税額))が、
9	황응태	画慣否認							21	表五(一)のラ	「ータとな」	ります。
10												
11	リース	収定										
12	황동구	香捐										
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19			小	81								
—												
F1 8	向項目	F2 前頁	F3 次頁	[F4入力終7		F8 17	編集	F7 自社接到	■ F8 共通	前興	F10ጰ	s理パーー

- 4. データを修正するためには、不整合が発生している空白行以降を削除します。
 - (1) 空白行の10行目を選択し、[F6 行編集]ボタンをクリックして[行削除]を選択します。
 - (2) 削除の確認メッセージの[OK]ボタンをクリックし、当該行を削除します。

アパム(E) 表示(M) クルド か(M) 外球(H) 1: 生産(M) 生産(M) (金和4年) 3. 速格合併等により引き継ぐ申告調整項目のうち、4表とち表で運動する項目(留(型)を入力してください。(金1,000明細) (金和4年) 1: 送標給付付1当金 (金和4年) 1: 三 (金和4年) 1: ごの市の村当株立金額は、 (次の方入りしてください。 (次に取りたいこれらの項 は、110の全額は、当幅に入りないでください。 ないたのの項 は、110の(1) 1: 第11日日 (日本11日) 1: 第11日日 (日本11日) 1: (日本11日) (日本11日) <td< th=""><th></th><th>(R04)5(1):連格合併等による利益積立:</th><th>金額の引継</th><th></th><th></th><th></th><th>-</th><th></th><th>×</th></td<>		(R04)5(1):連格合併等による利益積立:	金額の引継				-		×		
先期行へ 最終行へ 別読私) 1: 千代田製造株式会社 【喩和4年) 3. 連絡合併第により引き継ぐ申告調整項目のうち、4表とち表で連動する項目(留(案)を入力してください。(全1,000明細) (金 10) 1: 透電給付引当金 (金 10) 2: 週期宿産 (金 10) 3: 添給合併第により引き継ぐ申告調整項目のうち、4表とち表で運動する項目(留(案)を入力してください。(全1,000明細) (金 10) 1: 認愿給付引当金 (金 10) 2: 週期宿産 (金 10) 3: 未込金定値行置 (金 10) 3: 未込金定値行置 (金 10) 3: 未込金定値行置 (金 10) 3: 未込金定値行置 (金 10) 4: 未込金定値行置 (金 10) 5: 値行運生会話面 (日) 6: 例知度辺 (日) 7: 図的引当金 (日) 9: 製品評価損否認問 (日) 10: 0 (日) 11: 0 - ス 定産 (元に原す位) 12: 動品評価損益 (日) 13: 0 (日) 14: 0 (日) 15: 1 (日) 16: 1 (日) 17: 1 (日) 18: 1 (日) 19: 1 (日) 10: 1 (日) 10: 1 </th <th>7744</th> <th>(E) 表示(y) 7-#(E) タインド か(W)</th> <th>^#7' (H)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	7744	(E) 表示(y) 7-#(E) タインド か(W)	^#7' (H)								
			先預行へ	最終行へ				刘表5(1)			
3. 満格合併等により引き組ぐ申告調整項目のうち、4表とち表で運動する項目(留保2)を入力してください。(全1,000明編) 1	1:4	千代田製造株式会社						【令和4	年度]		
行 区 分 全 部 1 退間路盘 2 潮前金 3 未近法定福利雪 4 未近事業所後 5 福利雪生会残态 6 外貨建減量 7 資給以出金 7 資給以出金 8 日 7 資給以出金 8 日 7 資給以出金 9 製品評価指摘 10 日 11 リース満産 12 製品評価指摘 13 コーン(G) 14 周知(G) 15 第六て若葉指(点) 17 行移動(M) 18 子へて活業用(点) 17 行移動(M) 18 子の活動 19 日 11 「行動(G) 12 新品評価額 13 一人の	з. ј	連格合併等により引き継ぐ申告調整が	毎日のうち、4表と5表1	で連動する項目	(留保2)を2	いわしてください。	(全1,000明細)				
1 透磁給付引当金 ◆1.その他の利益様立全観は、 次つめて入力してください。 2 棚筋皮産 (二未約法人税等(未収運付法 税等))の全額は、皆傷に入力 ないでください。これらの項 は、「種税公課の約付(運付)) 2等(別書金 5 酒利用香菇類 (二、「未約法人税等(未収運付税額)) 2%(別表五(二))のヴーキ) 3%)の方れた(開着) 1 リース資産 (二、「和洗人税等(未収運付税額))」 2%(別表五(二))のデータとなりま 10 (二、「和洗人税等(未収運付税額))」 2%(別表五(二))のデータとなりま 11 リース資産 (二、「和洗人税等(未収運付税額))」 3) 12 動品評価損 (1)のデータとなりま 13 (二、「和洗人税等(未収運付税額)」」 3) 14 (四)取沙(D) 32~(C) 15 (二、「不必他」) 16 (二、「行移取(D) 7)(予約(D) 3) 17 (二、「行移取(D) 7)(予約(D) 3) 18 (二、「行移取(D) 7)(予約(D) 3) 19 (二、「行移取(D) 7)(日本) 19 (二、「行移取(D) 7)(日本) 19 (1)(日本) 19 (1)(日本) 19 (1)(日本) 19 (1)(日本) 19 (1)(日本)	17	E E	分		술 5	<u>^</u>					
2 相助変産 次つめて入力してください。 3 未払志定確相関 2、「未納法人税等(未収運付法 4 未払車第所役 2、「未納法人税等(未収運付法 5 福利厚生会残高 2、「未納法人税等(未収運付法 6 外貨速減産 2、「未納法人税等(未収運付法 7 宮崎沢旧金 2 8 未払費用否認題 2 9 製品評価損否認 2 10 2 7に用すШ 11 リース資産 7に用すШ 12 製品評価損否認 2 13 12 製品評価損 16 アムて在単所点) 1 17 行時私加 1 18 行時私加 1 19 行時私加 1 19 行時私加 1	1	退職給付引当金					 その他の利益 	麦立金額に	t. JM		
3 未払志定福利費 2.「未納法人税等(未収運付法 4 未払事業所税 2.「未納法人税等(未収運付法 5 福利厚生会局高 3 6 分別通道の 7 7 2009/目金 2 8 未払重用否認題 3 10 2 7 12 数品評価措置 7 13 2 7 16 7 2040/0 17 行移動(2) Ctrl-M 18 行移動(2) Ctrl-M 19 小 4	2	相卸資産					次つめて入力し.	てください	10		
4 未払事業所税 税幣)10全額は、当個に入力 ないでください。これらの項 はいでください。これらの項 は、転換交替加強(環境)12% 6 外資源通査 2 17 資約(11)金 2 18 フンに同す(10) 19 第二日のデータとなりま 10 2 11 リース減産 12 新品評価額 13 フン(10) 14 周辺(2) 15 約回(2) 16 すべて電量的(2) 17 行移動(2) 18 行移動(2) 19 ひ(1) 19 小	3	未延法定福利費					2.「未纳法人税等	(未収速的	t法人		
6 福利厚生会残雨 ないでください。これらの項 は、「植税公課の約付(運付)3 況降(別表五(二))3のワーキ・ グジートに入力された「期前] 名未払費用否證類 1 キ払費用否證類 2 未払費用否證類 3 スと同学(Ш) 10 アに同学(Ш) 11 リース演産 12 動品評価損 13 スと(日) 14 周分(切) 15 約(0) 16 学べてを進発(金) 17 行移動(Q) 18 「行移動(Q) 19 (1) 19 (1) 19 (1) 19 (1) 10 (1) 11 (1) 12 (1) 13 スと(1) 14 周分(2) 15 (1) 16 (1) 17 (1) 18 (1) 19 (1) 19 (1) 19 (1)	4	未払事業所税					税等)」の全額は	当欄に2	わし		
6 今貨建選定 13、「種税公課の約付(項付)3 7 資約引当金 ジシートに入力された(期当3 8 未払費用否認題 ジシートに入力された(期当3 9 製品評価損益 第3 10 11 リース資産 11 リース資産 第4:日時価 12 製品評価損益 10.9万・夕となりま 13 コピー(5) 14 見分形(1) 15 約時(2) 16 すべてを運用(2) 17 行移動(2) 18 ブイ(5) 19 行移動(1) 19 (1) 19 (1) 19 (1) 19 (1) 19 (1) 10 (1) 11 (1) 12 (1) 13 コピー(5) 14 「約 15 約 16 すべてを運用(2) 17 「行移動(1) 18 「(1) 19 (1) 19 (1) 19 (1)	5	福利厚生会残南					ないでください。	これらの	項目		
? 留例引当金 人類化同素は(二)川のデータとなりま 8 未払費用否認類 な未納税類(未収運付税類)) 9 製品評価損否認 対表に(用) 10 第 (二)のデータとなりま 11 リース減産 パに同す(山) Alt+BLSp 12 製品評価損用 (切り取い口) 13 コピーロ 14 用り付加 15 約時(D) 16 すべて有重用(ム) 17 行移動(Δ) 18 「行移動(Δ) 19 ① 小 #	6	外貨建資産					は、「租税公課の	納付(運作	1)状		
 8 未払費用否認額 2 製品評価損否認 10 11 リース減産 7.1 (月子田) Alt+BLSp 12 製品評価損 13 コピーロ 14 (19)(1)(1) 15 約(10) 16 アイスを重約(Δ) 17 (19)(10) 18 (19)(10) 19 (19)(10) 19 (19)(10) 10 (19)(10) 11 (19)(10) 12 (19)(10) 13 (19)(10) 14 (19)(10) 15 (19)(10) 16 (19)(10) 17 (19)(10) 18 (19)(10) 19 (19)(10) 19 (19)(10) 19 (19)(10) 10 (19)(10) 11 (19)(10) 12 (19)(10) 13 (19)(10) 14 (19)(10) 15 (10)(10) 16 (19)(10) 17 (19)(10) 18 (19)(10) 19 (19)(10) 19 (19)(10) 10 (19)(10) 11 (19)(10) 12 (19)(10) 13 (19)(10) 14 (19)(10) 15 (10)(10) 16 (10)(10) 17 (10)(10) 18 (10)(10) 19 (10)(10) 19 (10)(10) 10 (10)(10) 11 (10)(10)(10) 11 (10)(10)(10)(10) 12 (10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)	7	貸付引当金					パートに入力された「観台3				
9 製品評価措置認 新表五(-)のデータとなりま 10 アンに買す出 Alt+BLSp 11 リース 波盘 第二(一)のデータとなりま 12 製品評価措置 切り取り(0) 13 コピー(0) 14 RS9H(1)(P) 16 すべてを重約(Δ) 17 行移動(Δ) 18 行移動(Δ) 19 ① 19 ①	8	未払費用否認額			在未納税額(未収還付税額)」が						
10 パン間子(図) Alt+BLSp 11 リース減産 パン間子(図) 12 効品評価額 切りの(切) 13 コピー(0) 14 品が付け(p) 15 和目4(0) 16 すべて石葉的(a) 17 行移動(d) 18 行動除(2) 19 (fith)(2) 19 小	9	製品評価損否認					別表五(一)のデ	-タとない	ます		
11 リース減産 北に同ず(Ш) Alt-BLSP 12 動品(中価額) 切り取り(D) 13 コピー(D) 14 加り(D) 15 約(R)(D) 16 すべてを進用(点) 17 行材助(D) 18 「行材助(C) 19 ①	10										
12 動品評価構 切り取り(口) 13 コピーロ 14 近り取り口 15 和時(口) 16 すべてを運動(山) 17 行移動(加) 18 行移動(加) 19 行移動(加) 19 行移動(加) 19 行移動(加) 19 丁オ・和	11	リース資産	元に戻す山	Alt+BkSp							
13 コピー() 14 RSYH(H)D) 15 Alliv(D) 16 すべてを基所(A) 17 行移動(A) 18 行物和(C) 19 Chri+Del 小 Art	12	新聞社会地	109789D		確認						
14 RS/HHDD 15 州市(1) 16 ダイズ石道町(山) 17 行営時取(山) 18 行用時(2) 19 行用申(2) 小 8	13		3K-10		-	選択された明細	水剤(取)します。 〇)	(ですか?			
15 (1995) 16 すべて在葉的(山) 17 (198時(山) Chri+M 18 (198時(山) Chri+Del 19 小 む	14		NE9HH(P)		. 😮	ABOVE THE TAB					
16 (アベモ集(1)(点)) 17 (子母語(3)(点)) Ctri+M 18 (子母語(2)) Ctri+Del 19 (子母語(2)) Ctri+Ing	15		wite(g)		_	OK	Te78				
17 17 18 19 19 小 御 (行知及(位) Ctrl+M 行知及(位) Ctrl+Del 行知入(位) Ctrl+Ins (行知入(位) Ctrl+Ins	16		すべてを漏択(<u>A</u>)		L				_		
18 17月19年(2) Ctri+Del 19 行政入(1) Ctri+Ins	17		行移動(M)	Ctrl+M							
	18		17808(Z)	Ctrl+Del							
	19	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	13#AU	CII-IIS							
									_		
F1 前項目 F2 前頁 F2 次頁 F4入力は7 F2 決硬集 F7 自対決面 F2 共通決面 F1004環ぐ	E1 8	#11日 F2 #11日 F3 14日	E43 7187	58.8	(語集) 67	62418 F2 #	and and a state of the state of	FIRM	- 		

(3) 削除した空白行以降の行も同様に削除します。

※後ほど削除した区分名を再入力いただくため、削除前に順番に合わせて区分名を

	メモ	してく	ださい	0						
	(R04)5(1) : 킔	「括合俳等に	よる利益積立金	額の引継					-	
7764	(E) 表示(V)	7-#D	2015 2000 N	₩7' (H)						
				先頭	行へ 最終	17~			81	进 机)
112	千代田製造材	試会社								【令和4年度】
з. ј	連格合併 第二	より引き組	目ぐ中告調整項	目のうち、4表	とち表で連動す	る項目(留係	2)を入力して	(ださい。 (:	全1,0008月8週)	
17			Z	分		1	2 58	^		
1	法国际市场	当金						🌲 1. ₹	の他の利益積	立金額は、順
2	相印流度							次つ	めて入力して	ください。
3	未払法定常	利誉						2. [未纳法人税等(未収還付法人
4	未払事業所	椀				_		税等	;)」の全額は、	当欄に入力し
5	福利厚生会	洲高				_		なし	でください。	これらの項目
6	外貨建設的	È				_		13. 13.	1租税公課の# (別表表(二))	月行(運行)状
7	登朗日当会	t				_		35	ートに入力さ	れた「期首現
8	未払費用記	512280						在非	納税額(未収)	室付税額)」が、
3	회문(F/65	略認				_		818	(五(一)のデー	タとなります。
10	リース道路	t i				_				
11	회임(귀엽)	1				_				
12										
13										
19										
10										
10										
10										
19								~		
			小 8	ł						
F1 1	約項目 F	2 前頁	F8 次頁	F4入力終了		F6 行編集	F7 自社接到	F8 共通論	R.	F10処理パン

- 5. [F4入力終了]ボタンをクリックし画面を閉じます。
- 6. 上記1の[5(1):適格合併等による利益積立金額の引継]WSも[F4入力終了]ボタンを クリックし、画面を閉じます。

- 7. メニュー301を閉じてメイン画面に戻ります。
- 8. 再度、上記1の[5(1):適格合併等による利益積立金額の引継]WSを開いて、 上記2の[4表と5表で連動する項目(留保2)の入力]ボタンをクリックします。
- 9. お手数ですが、上記4(3)で削除した区分名を、メモいただいた順番にご入力し 直してください。
- 10. 同様に、上記1のメニュー301の[5(1):適格合併等による利益積立金額の引継]WSを 起動し、[4表と5表で連動しない項目(留保3)の入力]ボタンについても、上記3~9の 処理を行ってください。

14	関西文化学術研究都市に係る特別勘定認容額						
4.0	2000-0						
95		税効果会計の調整額の入力					
0e	上記以外の	4表と5表で連動する項目(留保2)の入力					
36	申告調整額	4表と5表で運動しない項目(留(総3)の入力)					
		<u>差引合計額</u> 31					

11. エラーが発生した留保2や留保3の画面を開き、エラーが解消されていることを ご確認ください。

以上